



2020年7月10日

各位

会社名 株式会社電算システム
代表者名 代表取締役社長執行役員 田中 靖哲
(コード番号 3630、東証一部・名証一部)
問合せ先 取締役副社長執行役員 高橋 譲太
(TEL. 03-3206-1773)

株式会社ピーエスアイの持株会社であるACAS2株式会社の 株式の取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、ACAシナジー3号投資事業有限責任組合から、株式会社ピーエスアイ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山崎充宏、以下「ピーエスアイ」）の持株会社であるACAS2株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西野貴司、以下「ACAS2」）の発行済株式の全てを取得し、完全子会社化することを決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。さらに現在はデータセンターを中心にしたクラウドサービス事業を積極的に取り組んでいますが、これら3事業全てにおいて、顧客の情報セキュリティを堅牢に守るニーズがあり、これまで顧客に対してセキュリティに関するソリューションを提供してきております。近年、インターネット、モバイル、IoTの普及に伴い、顧客システムへの侵害や脅威が深刻化、急増していることに伴い、当社はこれまで培った「情報セキュリティ技術」をより一層高度に磨き、顧客のセキュリティのニーズの高まりにこたえ、「情報セキュリティ事業」を強化、発展していく方針です。

ピーエスアイは、1994年創業以来、米国等世界の最先端の情報セキュリティ関連製品の輸入販売と技術サポートを提供しています。特に近年急増する悪質なウイルスやハッカーによるシステムへの侵害を防ぐために、最先端の次世代ファイアウォールやUTM（統合脅威管理）製品、さらにはAIを駆使したサイバーセキュリティシステム等を日本の顧客に最適な形で販売しています。

ACAS2は、ACAシナジー3号投資事業有限責任組合がその株式100%を保有する会社であり、ピーエスアイの株式100%を保有する持株会社です。

(1) ACAS 2の株式取得の理由

今般、ACAシナジー3号投資事業有限責任組合が譲渡対象としたACAS 2について、ピーエスアイを当社の孫会社とする目的のために、全株式を取得することに致しました。これにより、ACAS 2は当社の完全子会社となり、ピーエスアイは当社の孫会社となります。

(2) ピーエスアイの株式取得の理由

今般、ACAS 2の株式取得により当社の孫会社となるピーエスアイと、当社の経営資源を融合してシナジー効果を発現することで、当社のこれまで培った「情報セキュリティ分野」の技術力をより一層強化し、取扱製品の高性能化を図り、顧客に対するソリューションの拡充を行うことができ、セキュリティ事業をより拡大、発展させて参ります。

当社においても、これまで既存事業において顧客に提供してきたセキュリティ関連サービスをさらに発展させ、今般孫会社化するピーエスアイと連動しシナジーを起こすべく、東京本社に新たに「セキュリティ事業部」を設け、セキュリティサービス事業の強化を図ります。

2. 異動する子会社（ACAS 2株式会社）の概要

(1) 名 称	ACAS 2株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区永田町1丁目11番30号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 西野貴司	
(4) 事 業 内 容	有価証券の保有、取得及び処分	
(5) 資 本 金	10百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2018年8月10日	
(7) 大株主及び持株比率	ACAシナジー3号投資事業有限責任組合 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近1年間の単体経営成績及び単体財政状態		
決 算 期	2019年7月期	
単 体 純 資 産	601百万円	
単 体 総 資 産	701百万円	
単 体 売 上 高	0百万円	
単 体 営 業 利 益	△2.7百万円	

※当該会社は、2018年8月10日に設立しており過年度決算期は第1期のみです。

3. 異動する孫会社（株式会社ピーエスアイ）の概要

(1)	名 称	株式会社ピーエスアイ		
(2)	所 在 地	東京都新宿区5丁目5番3号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山崎充宏		
(4)	事 業 内 容	情報セキュリティ製品の輸入販売及び保守サービスの提供		
(5)	資 本 金	50 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1994 年 1 月 10 日		
(7)	大株主及び持株比率	ACAS 2株式会社 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の単体経営成績及び単体財政状態			
	決 算 期	2017 年 12 月 期	2018 年 12 月 期	2019 年 12 月 期
	単 体 純 資 産	481 百万円	531 百万円	633 百万円
	単 体 総 資 産	742 百万円	816 百万円	973 百万円
	単 体 売 上 高	1,430 百万円	1,714 百万円	1,913 百万円
	単 体 営 業 利 益	67 百万円	86 百万円	90 百万円
	単 体 経 常 利 益	72 百万円	97 百万円	151 百万円
	単 体 当 期 純 利 益	55 百万円	64 百万円	102 百万円

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	A C A シナジー 3 号 投資事業有限責任組合	
(2) 所 在 地	東京都千代田区永田町 1 丁目 11 番 30 号	
(3) 設 立 根 拠 等	投資事業有限責任組合契約に関する法律	
(4) 組 成 目 的	開示されていません	
(5) 組 成 日	2016 年 3 月 31 日	
(6) 出 資 の 総 額	開示されていません	
(7) 出 資 者 ・ 出 資 比 率 ・ 出 資 者 の 概 要	開示されていません	
(8) 無 限 責 任 組 合 員 の 概 要	名 称	日本グロース・キャピタル株式会社
	所 在 地	東京都中央区八重洲 2 丁目 4 番 13 号ユ ニゾ八重洲 2 丁目ビル 2F
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 西野貴司
	事 業 内 容	投資ファンドの運営等
	資 本 金	95 百万円
(9) 当 社 と 当 該 フ ァ ン ド と の 間 の 関 係	当 社 と 当 該 フ ァ ン ド と の 関 係	該 当 事 項 は あ り ま せ ン
	当 社 と 無 限 責 任 組 合 員 と の 関 係	該 当 事 項 は あ り ま せ ン

5. 取得株式数，取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の個数：0 個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取 得 株 式 数	12,101 株 (議決権の個数：12,101 個)
(3) 取 得 価 額	ACAS2 株式会社の普通株式 1,636 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 76 百万円 合計 (概算額) 1,712 百万円
(4) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	12,101 株 (議決権の個数：12,101 個) (議決権所有割合：100%)

※なお、取得価額につきましては、公平性・妥当性を確保するため、独立した第三者機関から入手した株式価値算定報告書等を基に決定しています。

6. 日 程

(1) 取締役会決議日	2020年7月10日
(2) 契約締結日	2020年7月10日
(3) 株式譲渡実行日	2020年7月31日(予定)

7. 今後の見通し

本件による当社の当期の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

■電算システムについて

当社は1967年(昭和42年)に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション、②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス及び③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年(平成9年)に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始しており、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心としたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については当社のホームページ (<https://www.densan-s.co.jp/>) をご覧下さい。

以上

<参考図 1>

電算システム(DSK)におけるセキュリティ事業強化



<参考図 2>

(株) ピーエスアイが取扱うセキュリティ関連製品

(株) ピーエスアイは世界的に有名な下記セキュリティベンダーの1次代理店の販売権を有する。特に、AIセキュリティ分野で著名な「Darktrace」は、今後有望。

時価総額は2020年7月7日終値

FORTINET

次世代ファイアーウォールUTM（統合脅威管理）の世界有数の米国のベンダー。
NASDAQ上場企業（時価総額約2.3兆円） PSI社の2019年売上 約7.1億円



Check Point SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.

イスラエル本社のファイアーウォールとして世界有数のベンダー。NASDAQ上場企業
（時価総額約1.8兆円） PSI社の2019年売上 約2.3億円



DARKTRACE

「AIセキュリティ」分野で世界的に著名な英国ベンダー。
ケンブリッジ大学が開発したAI技術を活用した未知の脅威にも対応可能。
PSI社の2019年売上 約2.7億円



PIOLINK

韓国で生まれたセキュリティスイッチの大手。ソウル上場（時価総額
約81億円） PSI社の2019年売上 約2.2億円

